

1	(1) 389	(2) 907	(3) 444	(4) 5
	(5) 270	(6) 9	(7) 1200 (mm)	(8) 960 (m)
	(9) 600 (mL)	(10) 14 (時間)	(11) 火 (曜日)	(12) 390 (円)

2	(1) 9 (人)	(2) 20 人
---	-----------	----------

3	(1) 5 cm	(2) 22 cm
---	----------	-----------

4	(1) 4 こ	(2) 18	(3) 25
---	---------	--------	--------

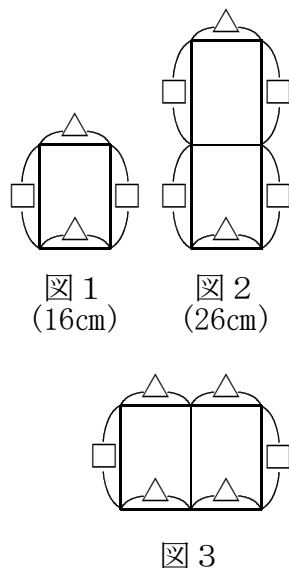
5	(1) 16 L	(2) 2 L	(3) 41 L
---	----------	---------	----------

6	(1) 1 位	(2) 4 位	(3) 4
---	---------	---------	---

- 1 (3) $515 - 222 + 151$
 $= 666 - 222 = \underline{444}$
- (4) $\underline{10 - 9 + 8 - 7 + 6 - 5 + 4 - 3 + 2 - 1}$
 $= 1 + 1 + 1 + 1 + 1 = \underline{5}$
- (8) $2\text{ km} - 1\text{ km}40\text{ m} = 2000\text{ m} - 1040\text{ m}$
 $= \underline{960\text{ m}}$
- (9) $\square\text{ mL} + 24\text{ dL} = 3\text{ L}$
 $\rightarrow \square\text{ mL} + 2400\text{ mL} = 3000\text{ mL}$
 $\rightarrow 3000\text{ mL} - 2400\text{ mL} = \underline{600\text{ mL}}$
- (10) $1\text{ 日} - 600\text{ 分} = 24\text{ 時間} - 10\text{ 時間} = \underline{14\text{ 時間}}$
- (11) 土曜日から、つぎの金曜日までを数える。
 土, 日, 月, 火, 水, 木, 金。
 よって、まん中は火曜日。
- (12) $120\text{ 円} \cdots$ ケーキ1この代金+はこ代
 $300\text{ 円} \cdots$ ケーキ3この代金+はこ代
 $300 - 120 = 180\text{ (円)} \cdots$ ケーキ2この代金
 $180 = 90 + 90$
 ケーキ1この代金は、90円。
 $120 - 90 = 30\text{ (円)} \cdots$ はこ代
 $90 \times 4 = 360\text{ (円)}$
 $360 + 30 = \underline{390\text{ (円)}}$

- 2 (1) ケーブルカーからおりた人が、全部で
 $13 + 29 = 42\text{ (人)}$ いるので、ケーブルカーに
 のった人も42人いる。
 よって、 $42 - 33 = \underline{9\text{ (人)}}$
- (2) 中駅でおりた13人は、下駅からのった人。
 それ以外の人、上駅まで行く。
 よって、 $33 - 13 = \underline{20\text{ (人)}}$

- 3 (1) よこの長さを△として、図
 1, 図2のようになる。図
 2は、図1より□が2こ分
 多い。
 $26 - 16 = 10\text{ (cm)}$
 $10 \div 2 = \underline{5\text{ (cm)}} \cdots \square$
- (2) $16 - 5 - 5 = 6\text{ (cm)}$
 これが、△が2こ分。
 $6 \div 2 = 3\text{ (cm)} \cdots \triangle$
 図3は、□が2こ、△が4
 こなので、
 $5 \times 2 = 10\text{ (cm)}$
 $3 \times 4 = 12\text{ (cm)}$
 $10 + 12 = \underline{22\text{ (cm)}}$



- 4 (1) $2 \times 6, 3 \times 4, 4 \times 3, 6 \times 2$ で、4こ。
- (2) (2と6)(3と4)など、ちがう数での2組のかけ算で表せる数をさがす。
 (1と6)(2と3)で、6。
 (1と8)(2と4)で、8。
 (2と9)(3と6)で、18。
 (4と6)(3と8)で、24。
 よって、 $24 - 6 = \underline{18}$
- (3) $1 \times 1, 2 \times 2, 3 \times 3, \dots$ を順に調べていく。
 $1 \times 1 = 1 \cdots$ 問題文にもあるが、これは1こ。
 $2 \times 2 = 4 \cdots$ 他に、 1×4 など。
 $3 \times 3 = 9 \cdots$ 他に、 1×9 など。
 $4 \times 4 = 16 \cdots$ 他に、 2×8 など。
 よって、 $5 \times 5 = \underline{25}$

- 5 (1) 大のバケツ1はいは、小のバケツ1はいよりも、
 4L多く水が入る。よって、大のバケツ4はいは、
 小のバケツ4はいよりも、 $4 \times 4 = \underline{16\text{ (L)}}$ 多く
 水が入る。
- (2) 水そう=大4はい-3L=小6はい-1L
 よって、バケツの方に残った水の差が、そのまま
 大4はいと小6はいの差になる。
 $3 - 1 = \underline{2\text{ (L)}}$
- (3) $16 - 2 = 14\text{ (L)}$ $6 - 4 = 2\text{ (はい)}$
 $14 \div 2 = 7\text{ (L)} \cdots$ 小バケツ1はい
 $7 \times 6 = 42\text{ (L)}$ $42 - 1 = \underline{41\text{ (L)}}$

- 6 (1) 順位が4つ差ということは、明らかに5位と1位。
 障害物競走のときの方が順位が良いので、1位。
- (2) ㉞の人の50m競走は明らかに3位以下。
 50m競走は㉠の人が3位で、㉡の人が5位なので、
 ㉞の人の50m競走の順位は4位。
- (3)

子	ゼッケン	50m	障害
㉞		4位	2位
㉡		5位	1位
㉢			
㉠		3位	
㉣			

 図1
 (2)までで、図1までうまる。㉡の人の2つの競走が同じ順位になることはないので、㉡の人は1位と3位か、2位と4位。もし2位と4位だと、㉢の人の条件がおかしくなるので、表は図2までうまる。
 ㉡と㉢は5位になったことがあるので、ゼッケン5は㉡とわかる。のこったゼッケンは3と4で、問題文に㉢の人の方が大きいとあるので、㉢の人のゼッケンは4とわかる。
- | 子 | ゼッケン | 50m | 障害 |
|---|------|-----|----|
| ㉞ | | 4位 | 2位 |
| ㉡ | | 5位 | 1位 |
| ㉢ | | 2位 | 5位 |
| ㉠ | 1 | 3位 | 4位 |
| ㉣ | 2 | 1位 | 3位 |
- 図2